

**令和5年度
宮崎県職員採用試験【大学卒業程度（建築）】**

専門論文試験課題

<課題>

本県の建築・住宅行政においては、県民の居住ニーズに応えるため様々な取組を行っています。

例えば、建築の分野では、「災害に対する住宅の安全性を確保」するため、個人が行う住宅の耐震診断・改修工等に対し補助を行っています。また、住宅の分野では、「住宅困窮者の住居を確保」するため、低所得者向けに県営住宅を整備するとともに、民間賃貸住宅の空き家を活用した住宅セーフティネットの構築に取り組んでいます。

今後、少子高齢化はますます進行し、これまで以上に子育て世代や高齢者等の安全・安心な居住環境の整備が求められることが予想されます。

また、地球環境問題の深刻化などから、省エネルギー基準等に適合した良質な住宅に対する関心が高まっているほか、世帯数の減少により、適切に管理が行われていない「空き家」の更なる増加が予想されており、すでに防災、衛生、景観面での問題が顕在化しています。

このように多様化・高度化する県民の居住ニーズや居住に関する課題に対して、行政は的確に応えていく必要があります。

そこで、今後、行政が県民のために取り組むことが必要と思われる建築・住宅に関する課題等について、あなたが関心のあるテーマを選定し、選定した理由と、行政として具体的にどのように取り組むべきか、あなたの考えを述べなさい。